



## 燃えた！藤岡中央の夏

### 科学部

7月29日(金)～8月1日(月)に広島大学で行われた第40回全国総合文化祭・自然科学部門に小金澤美咲さん(3年6組 富岡東中出身)、田村美咲さん(3年6組 東中出身)、萩原瑞穂さん(3年6組 東中出身)、関口みなみさん(3年6組 東中出身)が群馬県の代表として参加し、『合唱を科学する』というテーマで口頭発表を行いました。この研究は昨年度の群馬県理科研究発表会の物理部門で最優秀賞を受賞しています。全国大会で入賞することはできませんでしたが、シンプルでわかりやすい発表は好評でした。4名は音楽部にも所属し合唱に取り組んでいましたが、物理の授業中に「音を目で見る方法」を学んだことがきっかけで、合唱特有の歌声を分析する研究を行いました。この研究によって、合唱の正しい歌声の特徴を視覚化することに成功し、自分の目で正しい歌声を確認しながら練習を行えるようになります。全国大会の経験を生かし、今後も価値のある研究をしていきたいと思えます。

8月3日(水)、広島県廿日市で全国総文祭合唱部門が開催されました。本校音楽部の相見和花さん(2年6組 東中出身)と中澤日和さん(2年4組 東中出身)を含む群馬県合同合唱団は、群馬県を舞台としたオペラ「みづち」、「歩いて帰ろう」をほかの文化ホールで堂々と披露しました。他県の高校生から「印象的な合唱で、自分たちもこのような発表をしたい。」と好評を得た歌声。中澤さんは、「大舞台を共にした仲間と今後も交流を深めながら成長し、自分たちの活動に生かしたい。」と語ってくれました。

### 音楽部

8月3日(水)、広島県廿日市で全国総文祭合唱部門が開催されました。本校音楽部の相見和花さん(2年6組 東中出身)と中澤日和さん(2年4組 東中出身)を含む群馬県合同合唱団は、群馬県を舞台としたオペラ「みづち」、「歩いて帰ろう」をほかの文化ホールで堂々と披露しました。他県の高校生から「印象的な合唱で、自分たちもこのような発表をしたい。」と好評を得た歌声。中澤さんは、「大舞台を共にした仲間と今後も交流を深めながら成長し、自分たちの活動に生かしたい。」と語ってくれました。



### 放送部

県大会・朗読部門において優秀賞を獲得した小山裕平くん(3年3組 西中出身)が、7月25日(月)から四日間、東京のオリピック記念青少年総合センター・NHKホールで行われた全国大会へ出場しました。朗読部門だけでも約300名の出場者があり、小山くんは緊張しながらも、堂々とフランク・カフカ作『変身』の冒頭部分を朗読しました。準決勝には進めませんでした。全国的放送部の素晴らしさを感じることで、今後の活動にも生かしていきたいと思えます。

8月25日(木)、神奈川県海老名市文化会館で行われた第7回関東地区高等学校和太鼓選手権に、3年生15名、2年生2名の計17名が出場しました。披露したのは、本校オリジナル曲の「御荷鉾」。一つひとつの音や動きがぴったりと揃った演奏で、銀賞を獲得しました。この関東大会を最後に3年生は引退。部長として約1年間部員たちをまとめてきた上原朋美さん(3年4組 東中出身)は、「部員全員で一丸となり、金賞をとるために日々練習に励んできました。結果は銀賞でしたが、心一つにして悔いの残らない演奏をすることができたので良かったです。」と語ってくれました。

### 和太鼓部

8月25日(木)、神奈川県海老名市文化会館で行われた第7回関東地区高等学校和太鼓選手権に、3年生15名、2年生2名の計17名が出場しました。披露したのは、本校オリジナル曲の「御荷鉾」。一つひとつの音や動きがぴったりと揃った演奏で、銀賞を獲得しました。この関東大会を最後に3年生は引退。部長として約1年間部員たちをまとめてきた上原朋美さん(3年4組 東中出身)は、「部員全員で一丸となり、金賞をとるために日々練習に励んできました。結果は銀賞でしたが、心一つにして悔いの残らない演奏をすることができたので良かったです。」と語ってくれました。



## 弓道部 野本英美さん(2年3組 新町中出身) 関東大会へ

7月29日(金)、ALSOKぐんま武道館弓道場にて、第35回関東高等学校弓道個人選手権選抜大会県予選が行われました。47校293名が参加する中、野本さんが遠近競射で9位に入賞し、9月10日(土)、11日(日)に東京明治神宮で行われる関東大会への出場を決めました。野本さんは「試合後みんなが自分のことのように祝福してくれたのが嬉しかったです。本選では今まで練習してきたことを無駄にしないように頑張りたいと思います。」と語ってくれました。



## 新体操部 五十嵐梨沙子さん(3年4組 埼玉神川中出身)

### インターハイ 結果報告

8月7日(日)～11日(木)に島根県の松江市総合体育館で行われた全国高等学校総合体育大会に、五十嵐さんが群馬県代表として個人競技に出場しました。個人競技では各県の予選を勝ち抜いた48名の選手がリボンとクラブの2種目で競い合い、五十嵐さんは総合順位で第19位という成績を収めました。大会終了後「インターハイではミスが出てしまいましたが、とてもいい経験になりました。あの大きな舞台上で踊ることができて本当に良かったです。ミスがあったところは改善し、関東ブロックに向けて頑張りたいです。」と語ってくれました。



そして、26日(金)に迎えた国体関東ブロック大会を見事通過し、五十嵐さんは丑館美音さん(3年4組 塚沢中出身)とともに、10月に岩手県で行われる国体本選への出場が決定しました。

## 水泳部 関東大会・高校総体 結果報告

群馬県代表選手となった齋藤聖弥くん(3年1組 玉村南中出身)、寺田耀祐くん(3年4組 玉村中出身)、青木柊樹くん(3年4組 小野中出身)、吉田光大くん(1年3組 玉村南中出身)、境原啓心くん(1年4組 玉村中出身)の5名が7月23日(土)から三日間、茨城県で行われた関東大会に出場しました。残念ながらインターハイ出場権の権利を手に入れることはできませんでしたが、慣れない環境と緊張の中よく健闘しました。

また、8月1日(月)の高校総体では男子自由形50mで境原くんが4位、男子背泳ぎ200mで寺田くんが8位、部長の齋藤くんは男子自由形400mで4位、男子自由形200mで6位の活躍を見せました。さらに、男子400m自由形リレーで4位、男子800m自由形リレーで7位に入賞し、男子総合成績は県内で7位と、3年生には華々しい引退の大会となりました。8位以内の入賞を逃した選手たちも、精一杯泳ぎきることができたようです。次回新人戦にも期待が高まります。



## 陸上部 関東大会 結果報告

8月19日(金)～21日(日)まで、千葉県で行われた関東陸上競技選手権大会において、男子5000m競走に出場した高橋光晃くん(3年2組 鬼石中出身)が4位、島崎慎愛くん(2年2組 東中出身)が5位に入賞しました。関東大会でのW入賞は本校初の快挙です。

## 好評のオープンスクール 中学生が授業・部活動体験

8月9日(火)、10日(水)の二日間にわたって中学生対象のオープンスクールが開催されました。

多目的室で行われた説明会では、理科プレゼンテーションや、放送部による学校紹介のビデオ上映が好評でした。

模擬授業は「読書へのアニメーション」(国語)、「科学捜査を体験してみよう」(理科)、「抹茶・白玉あんみつ」(家庭科)等8つの授業の中から選り、体験しました。その後、希望者による部活動体験が行われました。

中学生からは、「模擬授業が分かりやすかった。」「校舎がとにかくきれいで、先生や生徒がすごく優しく、とてもいい学校だと改めて思いました。」等、たくさん感想をいただきました。

参加してくれた中学生、そして保護者の皆様、ありがとうございました。

10月8日(土)にも授業公開、部活動体験が予定されていますので、ぜひご参加ください。



説明会の様子